

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 Tel.0820-79-1133
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第51号
平成30年5月

集中豪雨や台風に備えて、避難情報を正しく知っておきましょう。

気象情報など

大雨注意報、洪水注意報

(予測される災害情報)

台風予報

台風に関する気象庁などの会見

大雨警報、洪水警報

氾濫注意情報(河川の増水、氾濫情報)

土砂災害警戒情報

(危険度が非常に高くなった時に発表)

氾濫警戒情報

暴風警報

氾濫危険情報

大雨特別警報

(数十年に一度の大災害が起きると予測されると発表)

氾濫発生情報

市区町村

防災関係団体などへ注意喚起

学校など休校の判断、体制の確認など

要配慮者のいる施設や地下街などに 情報を伝達

①避難準備・高齢者等避難開始

(高齢者、障害のある人、妊婦、乳幼児などの配慮者と支援する人は避難を開始します。)

②避難勧告(避難開始)

③避難指示(緊急)

(ただちに避難してください。外出することが危険な場合は近くの安全な場所や、自宅の中でより安全な場所に避難して下さい。)

① 避難準備・高齢者等避難開始

避難するのに時間がかかる高齢の方・障害のある方・乳幼児等と、その支援者は避難を開始しましょう。

その他の人は、非常持出品の用意等、避難の準備をしましょう。

② 避難勧告

速やかに避難所へ避難をしましょう。

外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

③ 避難指示 (緊急)

まだ避難していない人は、緊急に避難所へ避難しましょう。

外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

土砂災害警戒情報

大雨警報（土砂災害）発表中で土砂災害の危険が非常に高くなった時は、気象庁と都道府県は「土砂災害警戒情報」を発表します。市区町村ではこの情報の発表後、避難行動の対応について検討を始めます。

大雨による土砂災害

土砂災害には、がけ崩れ、地すべり、土石流があります。大雨によって山やがけの地盤がやわらかくなったり、川の水が急に増水した時は危険です。

「山の斜面に家がある」「近くにがけがある」など、自分の家の周りにはどんな危険があるのか、普段からよく観察しておくことも大切です。

周防大島町の「ハザードマップ」を確認し、地域の危険な場所を示した刊行物なども、日頃から目のつく所に置いておきましょう。

また、以前に土砂災害などがおきた場所や、言い伝えも知っておくことも良いことです。

がけ崩れ

- ・がけに割れ目が見える。
- ・がけから水が噴き出す。
- ・湧き水がにごりだす。
- ・樹木が傾いたり、揺れる音がある。
- ・地鳴りがする。



土石流

- ・落石がある。
- ・川の水が濁る。流木がまざる。
- ・地鳴り、山鳴りがする。
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
（上流で流木などが川をせき止めている可能性がある。）
- ・腐った土のおいがする。
（いつもと違うにおいがする。）

地すべり

- ・地面にひび割れができる。
- ・井戸や沢の水が濁る。
- ・斜面から水が噴き出す。
- ・家や擁壁に亀裂が入る。
- ・擁壁や樹木、電柱が傾く。

※気象庁は、土砂災害・浸水害・洪水害の危険度の高まりを確認できる「危険度分布」について、ホームページで公開しています。

気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

大雨警報（土砂災害）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）、大雨警報（浸水害）の危険分布、洪水警報の危険度分布について危険度ごとに色分けして発表されていますので、活用してください。

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。

平常時（9時～17時）であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター

TEL (0820) 79-1133 Fax (0820) 72-1166 E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）、年末年始は休館日となっています。